



# 赤村 議会だより

FUKUOKA AKAMURA



## 議長新年挨拶

赤村議会議長

浦野 良一

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、希望に満ちた令和七年の新春を晴れやかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より、村政発展のために多大なるご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年、国内では政治資金裏金問題で明るみに出た「政治とカネの問題」が大きな争点となった衆議院解散・総選挙では、長らく政権を担ってきた自民党・公明党の議席が過半数を下回り、政局は大きな節目を迎えました。政局がどのように動いても、今は政治の空白をつくらず、物価高騰に賃金の上昇が追い付かず、国民の生活を圧迫している現在の日本経済の状況を、早急に改善するための対策を講じなければなりません。

また、海外に目を向けるとロシアによるウクライナ侵攻が始まって約3年、中東地域では、イスラエルとイスラム組織ハマスの戦闘が始まってから1年を越えましたが終息の兆しは見えません。その間、多くの民間人が巻き込まれ、尊い命が犠牲になっております。生活を破壊された人々の苦しみや悲しみがこれ以上広がらないように、一刻も早く終息することを強く願うものです。

本村においては、少子高齢化が加速し、基幹産業である農業をはじめ、様々な分野で後継者不足が深刻化するなど、多くの問題が山積していますが、魅力ある村づくりを推進し、時代をしっかりと見据え、村民皆様の意向が適切に反映される政策を実行するため、更に議会機能の強化を図りながら、議員の資質向上に励んで参ります。

村民の皆様にとりまして、本年が希望に満ちた輝かしい年でありますことを心よりご祈念申し上げますとともに、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

### 目次

12月定例会議案	2
12月定例会賛否・委員長報告	3
田川郡町村議会議員研修会	4
町村議会議長全国大会	4
視察研修・広報研修会	5
福岡県田川地区消防組合議会定例会	5
田川地区斎場組合議会臨時会	6
監査委員表彰・出席行事	6

# 第21回 赤村議会12月定例会

期日/令和6年12月4日～6日

令和6年 第21回赤村議会12月定例会は、12月4日に招集及び開会し、議長報告、村事務報告、教育委員会事務報告、一般質問が行われた後に、人事に関する案件1件、条例の一部改正に関する案件2件、補正予算3件、議員発議2件の合計8案件が提出され、慎重審議を行った結果、全案件同意・可決して12月6日に閉会しました。

議案番号	件名	内容	結果
同意第2号	赤村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	赤村教育委員会委員 篠崎和子氏の任期が12月16日をもって満了することに伴い、同氏を任命したいので、議会の同意を求めるもの。 任期：4年	同意
議案第38号	赤村立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	赤村立赤小学校上赤分校を、令和7年4月1日をもって、赤村立赤小学校と統合することに伴い、この改正を行うもの。	可決
議案第39号	赤村重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令の公布により、令和6年10月1日から児童手当の支給に係る所得制限が撤廃されたことに伴い、規定の整理を行うため、この改正を行うもの。	
議案第40号	令和6年度赤村一般会計補正予算(補正第4号)	730,790千円増額し、歳入歳出それぞれ5,243,586千円とする。 主な補正内容は、ふるさと納税寄附金事業費の増、地盤改良等の追加による前ガ原団地建設工事費の増、障がい児通所給付費及び子ども医療費の増、台風10号による農地、林道及び公共施設災害復旧工事費の増、平成筑豊鉄道への追加支援金の増、中ノ田地区(見取集会所裏)治山施設流末水路設置事業費の増、R7.3執行予定県知事選挙費の増、精算に伴う国県返納金によるもの。 歳入については、国庫支出金、ふるさと納税寄附金及びふるさとづくり基金繰入金、過年度収入、過疎対策事業等の村債、地方交付税の一般財源。	
議案第41号	令和6年度赤村国民健康保険特別会計補正予算(補正第2号)	3,743千円増額し、歳入歳出それぞれ404,821千円とするもの。 補正の主な内容は、医療費の増による一般被保険者療養費の増、精算に伴う県返納金によるもの。 歳入は、県負担金・補助金の特定財源、前年度繰越金の一般財源。	
議案第42号	令和6年度赤村簡易水道事業会計補正予算(補正第1号)	水道事業を運営するための予算(収益的収支)は、収入が11,969千円増額。支出が6,051千円増額。水道施設の整備や更新のための予算(資本的収支)は、支出が、7,400千円増額。 主な補正の内容は、収入は長期前受金、一般会計負担金、消費税還付金の増、支出は、水道施設の減価償却費、修繕料、管理委託料の増、及び給水管布設替工事、起債繰上償還金の計上。	
発議第1号	赤村議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	多様な住民が議会に関わる機会を広げる観点や議会運営の合理化を図る観点から、議会に係る手続きのオンライン化を内容とする地方自治法の一部を改正する法律が令和6年4月1日に施行されたことに伴い、赤村議会も関連する手続きのオンライン化に対応するとともに、委員選任に関する規定の整理を行うため、この改正を行うもの。	可決

議案番号	件名	内容	結果
発議第2号	赤村議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	多様な住民が議会に関わる機会を広げる観点や議会運営の合理化を図る観点から、議会に係る手続きのオンライン化を内容とする地方自治法の一部を改正する法律が令和6年4月1日に施行されたことに伴い、赤村議会も関連する手続きのオンライン化に対応するとともに、現在の社会情勢等に照らし所要の整備を行うため、この改正を行うもの。	可決

## 第21回 赤村議会12月定例会採決の状況

○…賛成 ×…反対 欠…欠席

番号	議案名	結果	議員の賛否								
			春本雪夫	中村勇紀	大場謙一	小林慧	原隆康	佐武富實	馬田和博	大場信司	春本敏典
同意第2号	赤村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
議案第38号	赤村立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
議案第39号	赤村重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
議案第40号	令和6年度赤村一般会計補正予算(補正第4号)	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
議案第41号	令和6年度赤村国民健康保険特別会計補正予算(補正第2号)	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
議案第42号	令和6年度赤村簡易水道事業会計補正予算(補正第1号)	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
発議第1号	赤村議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
発議第2号	赤村議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○

### 総務文教 常任委員会報告

副委員長

中村 勇紀



本定例会において、総務文教常任委員会に付託された案件を慎重に審議した結果を報告します。

議案第40号、令和6年度赤村一般会計補正予算補正第4号は可決することに決定しました。

### 産業経済厚生等 常任委員会報告

委員長

春本 雪夫



本定例会において、産業経済厚生等常任委員会に付託された案件を慎重に審議した結果を報告します。

議案第41号、令和6年度赤村国民健康保険特別会計補正予算補正第2号、議案第42号、令和6年度赤村簡易水道事業会計補正予算補正第1号は、全員、一致をもって可決することに決定しました。

## 田川郡町村議会議員研修会

田川郡町村議会議長会(会長 畠田勝廣 添田町議会議長)主催による研修会が11月5日(火)に香春町 町民センターで開催され、赤村議会議員が全員参加しました。

株式会社 廣瀬行政研究所 代表取締役 廣瀬和彦氏による「議会のコンプライアンスについて」を演題としたハラスメントの意義や判断基準について講演を聴くことができました。日本でのコンプライアンスとは法令順守とされているが、議会及び議員については中立公平で住民の判たる行動が求められていることから倫理より厳しい政治倫理が求められること、そのための心構えや議会と職員との関係性などわかりやすく講義いただきました。

また、ハラスメントを原因として全国で起こってきた訴訟について、判例を基に注意点等詳細に説明いただき、大変有意義な研修となりました。



## 第68回 町村議会議長全国大会に出席

全国町村議会議長会(渡部孝樹会長 北海道厚真町議会議長)主催による第68回町村議会議長全国大会が11月13日(水)に東京都「NHKホール」で開催され、浦野良一議長が出席しました。

来賓には多くの国会議員が出席していましたが、石破茂内閣総理大臣、長浜博行参議院副議長、村上誠一郎総務大臣、伊東良孝地方創生担当大臣、三原じゅん子女性活躍・男女共同参画担当大臣、森山裕自由民主党幹事長、吉田隆行全国町村会長からそれぞれ祝辞が述べられ、公務のため出席が叶わなかった額賀福志郎衆議院議長のメッセージが披露されました。

その後、主催者を代表し渡部孝樹会長が挨拶を述べ、次に、畠田勝廣副会長(福岡県添田町議会議長)が、大会の意義を鮮明にするための宣言文を読み上げると、それに賛同する満場の拍手が会場を包みました。

議事は、議会への多様な人材参画及び議会の機能強化他27項目にわたる国への要望書、豪雪地帯の振興に関する要望書や議員のなり手不足対策及び議会への多様な人材の参画に関する重点要望書等を満場一致で決定しました。

更に「町村議会の総意を結集し、当面する重要問題の解決を図るための決議」、「東日本大震災及び令和6年能登半島地震等からの復旧・復興、原子力発電所事故への対応及び防災・減災対策の確立を求める特別決議」、「少子化対策の推進及び東京一極集中の是正を求める特別決議」を提案し、それぞれ決定しました。



## 赤村議会議員視察研修

赤村議会議員視察研修が10月15日(火)から16日(水)にかけて行われ、大分県豊後大野市の公益社団法人 豊後大野市農林業振興公社(理事長 川野文敏氏) インキュベーションファームを視察することができました。

この施設はピーマンで農業経営をめざす研修生を受け入れ、公社の営農指導員やJAピーマン部会の指導により、夏秋ピーマンの栽培・管理の実践研修や農業簿記等農業経営の研修を2年間行い、農業経営者の育成と夏秋ピーマンの産地拡大を図ることを目的としています。

また、農業起業家に対する他の支援も充実しており、就農準備資金や経営開始資金の給付や研修期間中の宿泊施設、研修期間終了後の住宅確保のための空き家等情報提供などを実施しています。

この施設では、公社の営農指導員が常駐し、日々新規就農者の育成に関わっていることから、ピーマン栽培等における様々な問題にもすぐに対応できるなど、新規就農者の不安を和らげることができ、研修終了後もほとんどの研修生がそのまま就農しているとのことでした。

赤村の基幹産業は農業であり、議会としても農業分野に対する関心は非常に高く、先進地の農業振興事業を視察し知識を得ることで、赤村の農業発展のために村執行部に対し、今よりも更に高度な提案等行なっていかなければならない中で大変参考となり、有意義な視察研修となりました。



## 赤村議会広報委員が町村議会広報研修会で研修

赤村議会広報委員会の馬田和博委員長、原隆康副委員長及び大場信司委員が11月25日(月)に福岡国際会議場で開催された福岡県町村議会議長会主催(畠田勝廣会長(添田町議会議長))による町村議会広報研修会の研修を受けました。

自治体広報広聴研究所代表理事・広報アドバイザーの金井茂樹氏による「伝わる議会報の企画と編集」と題した研修を受けました。読者の意識・行動変容など広報広聴の目的、多様化する広報媒体を利用した戦力的広報や議会報の変遷について、様々な観点から説明がされ、またこれまでの広報コンクール入賞作品の特質するべき点など具体例を挙げての説明により、広報作成のポイントについても学ぶことができ、大変有意義な研修となりました。



## 令和6年 第3回福岡県田川地区消防組合議会定例会

(大場謙一議員 出席)

11月27日(水)に田川地区消防本部で開会され、下記議案について、慎重審議の結果、すべて原案のとおり認定及び可決されました。

**認定第 1 号** 令和5年度福岡県田川地区消防組合一般会計歳入歳出決算の認定について  
令和5年度において、歳入決算額2,049,431千円、歳出決算額1,824,212千円、歳入歳出差引額225,219千円。

**議案第14号** 令和6年度福岡県田川地区消防組合一般会計補正予算(第2号)について  
歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ173,415千円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2,029,062千円とするもの。

11月27日(水)に田川地区消防本部で開会され、下記議案について、慎重審議の結果、原案のとおり可決されました。

- 議案第 4 号 田川地区斎場組合職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の制定について  
地方公務員法の規定により、条例で定めなければならないため、地方自治法の規定により議会の議決を求めるもの。
- 議案第 5 号 田川地区斎場組合職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の制定について  
地方公務員法の規定により、条例で定めなければならないため、地方自治法の規定により議会の議決を求めるもの。
- 議案第 6 号 田川地区斎場組合長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定について  
地方自治法ならびに地方自治法施行令の規定に基づき、長期継続契約が必要な契約を締結することができるように条例を定めるため、地方自治法の規定により議会の議決を求めるもの。
- 議案第 7 号 田川地区斎場組合職員の給与に関する条例の一部改正について  
現況に適した内容に改めるため、地方自治法の規定により議会の議決を求めるもの。
- 議案第 8 号 令和6年度田川地区斎場組合一般会計補正予算(第2号)について  
歳入歳出予算の総額を増減なしとし、歳入歳出予算の総額をそれぞれ213,380千円とするもの。歳出の一般管理費中積立金を減額し、委託料を増額するもの。

全国町村監査委員協議会 町村監査功労者表彰

赤村監査委員 佐武富實氏が多年にわたり監査委員として職務に精励し、町村自治の振興発展に貢献した功績が認められ、全国町村監査委員協議会 町村監査功労者表彰を受賞されました。誠にありがとうございます。



赤村議会議員 10月 出席行事

- 9日 第20回赤村議会臨時会(議場 他)
- 15~16日 赤村議会議員視察研修(大分県豊後大野市)
- 21日 例月出納検査・監査(住民センター)

赤村議会議員 11月 出席行事

- 5日 田川郡町村議会議長会主催議員研修会(香春町)
- 9日 赤村文化祭式典(コミュニティー広場)  
福岡県植樹祭(添田町)
- 13日 町村議会議長全国大会(東京都)
- 15日 田川地区暴力団等追放総決起大会(糸田町)
- 20日 例月出納検査・監査(住民センター)
- 25日 町村議会広報研修会(福岡市)
- 26日 議会運営委員会(住民センター)  
大任町ごみ処理施設整備工事火入れ式(大任町)
- 27日 福岡県田川地区消防組合議会定例会(田川市)  
大場謙一議員出席  
田川地区斎場組合議会臨時会(田川市)  
中村勇紀議員出席

赤村議会議員 12月 出席行事

- 2日 町村議会議長会議(田川市)
- 4~6日 12月議会定例会(議場他)
- 6日 赤村広報委員会(住民センター)
- 12日 人権問題講演会(住民センター)
- 20日 例月出納検査・監査(住民センター)  
田川広域環境衛生施設組合議会定例会(大任町)  
春本雪夫議員、春本敏典議員、浦野良一議員出席  
田川郡東部環境衛生施設組合議会定例会(大任町)  
春本雪夫議員、大場信司議員、春本敏典議員  
浦野良一議員出席

赤村議会議員 1月 出席行事予定

- 6日 正副議長新年挨拶(住民センター)
- 10日 町村議会議員研修(福岡市)
- 12日 赤村消防団出初式(健康増進センター)  
赤村二十歳のつどい(住民センター)
- 14日 福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部運営委員会(田川市)
- 21日 例月出納検査・監査(住民センター)